

「大島かけはし」は、地域住民の皆様へ大島架橋事業に関する情報をお伝えするものです。

大島架橋事業は、現在、調査・測量・設計の準備を進めています。

～第2回「大島振興と架橋を考える懇談会」実行委員会を開催しました～

「大島振興と架橋を考える懇談会」を円滑に運営していくため、有識者と地域住民や地元産業の代表者、行政で組織する「大島振興と架橋を考える懇談会」実行委員会の今年度2回目下記のとおり開催されました。

今回から新たに2名の委員が参加し、7月に実施した「住民アンケート調査」の結果発表と9月28日に開催される「第1回大島振興と架橋を考える懇談会」について熱心な意見交換が行われました。

記

日時 平成20年9月11日(木) 午後1時00分から午後2時30分まで

場所 大島公民館2階研修室

内容 (1)開会

(2)あいさつ 委員長 菅原 昭彦 氏

(3)議事

1) 住民アンケート結果について(裏面に概要を記載)

2) 第1回「大島振興と架橋を考える懇談会」について

(4)閉会



委員長あいさつ



熱心な意見交換

「大島振興と架橋を考える懇談会」実行委員会の委員紹介)

委員長：菅原 昭彦 氏(気仙沼商工会議所副会頭)

委員：眞山美知代 氏(風待ち研究会代表)

小野寺光一 氏(県道大島浪板線沿線自治会代表)

菅原 弘 氏(気仙沼大島観光協会理事)

小松 武 氏(ヤマヨ水産代表)

千葉まさ子 氏(大島漁協勤務)

白岩 亨 氏(宮城県気仙沼地方振興事務所地方振興部長)

水上 忠夫 氏(大島地区振興協議会会長)

菊田 武範 氏(大島地区自治会連絡協議会会長)

堺 健 氏(合資会社 大島宝島代表)

村上 広志 氏(大島青年研究会代表)

大和田一彦 氏(気仙沼市企画部長)

大内 章由 氏(宮城県気仙沼土木事務所長)

「住民アンケートの結果」について

対象：市内26行政区の約3,000世帯と大島中学校3年生

時期：今年7月1日から14日まで

アンケート結果の概要

- ・アンケートの回収率は約36%という高い回収率でした。
→大島架橋に対する地域住民の関心度の高さがわかります。
- ・大島航路の旅客船及びフェリーの利用状況
→大島地区住民の利用頻度は高く、生活に密着しています。
また、船以外にも交通手段を必要とし大きな負担を強いられています。
- ・大島架橋事業について思うこと(期待、心配)
→期待が約67%、不安が約16%、多くの方が期待しています。
- ・大島架橋事業について期待すること
→救急搬送に役立つ、自由に行き来ができるようになる、災害時の輸送路・避難路として役立つなどの意見が多く、大島では生活面での効果、本土側では観光面での効果に期待が多くありました。
- ・大島架橋事業について心配なこと
→交通事故や交通マナーの悪化、犯罪が増える、騒音やゴミの問題、駐車場の不足や交通混雑が起こるという意見が多く、大島では生活上の不安、本土側では大島振興の面での不安が多くありました。
- ・大島架橋完成までに成すべきこと
→旅客船などの存続やバス路線の設置、自然や景観を壊させない、防犯対策や交通安全対策、橋の建設に住民の意見を取り入れる、緊急時の対応策を検討するなどの意見が多くありました。
- ・自由意見(将来の大島について)
→アンケートに答えていただいた方々の約半数から、大島架橋、交通環境整備、大島らしさ、生活環境の保全、観光振興、産業振興、地域活性化などに関する様々な意見があり、多くの課題と将来への希望がうかがえました。
しかし、大島架橋事業だけでは対応できないことが多く、地域住民、産業団体、行政が協力して解決していく必要があります。

「大島振興と架橋を考える懇談会」について

大島架橋が、離島である大島と本土とを結ぶことにより、大島のみならず気仙沼地域の社会環境に大きな影響をもたらすことが予想されます。

その影響は、対象者の立場や職業、居住地など、置かれている職業によって様々です。架橋によって期待されるメリットを最大限に引き出し、危惧されることを最小限にとどめるためには、行政、地域住民、地元経済界等が個々の役割と責任を明確にした上で、連携を図っていく必要があります。その連携の場が、「大島振興と架橋を考える懇談会」です。平成20年度から21年度にかけて、合計4回開催する予定です。

この度、9月28日(日)13時から大島の大島公民館において、

「第1回大島振興と架橋を考える懇談会」を開催します。

大島架橋についての「お問合せ」は こちらまで

宮城県気仙沼土木事務所 道路建設班

〒988-0034 宮城県気仙沼市朝日町1番1号

TEL.0226-24-2546(直通) E-mail:ksdbk@pref.miyagi.jp

気仙沼市 建設部 三陸道・大島架橋・唐桑最短道促進課

〒988-8501 宮城県気仙沼市八日町一丁目1番1号

TEL.0226-22-6600(内線567) E-mail:project@city.kesennuma.lg.jp